

令和5年8月25日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

飼料用イネ現地研修会を開催しました

令和5年8月23日(水)、独立行政法人家畜改良センター熊本牧場(場長:^{おくち ひろあき}奥地弘明)では、場内に設置した飼料用イネ16品種(比較品種:食用1品種を含む)の展示ほ場において、(一社)日本草地畜産種子協会との共催及び(国研)農研機構九州沖縄農業研究センターの協力により、飼料用イネ現地研修会を開催しました。

地元熊本県を含む10都県から関係者49名(当场職員を除く)に参加頂き、当センターにおける牧草種子の生産業務、展示ほ場の設置概要、稲WCS用極短穂茎葉型品種の特徴と栽培、飼料用イネの栽培・利用技術についての情報・意見交換を行いました。

今回の研修会が飼料用イネ品種選定の一助となれば幸いです。研修会に参加された皆様には改めて御礼申し上げます。なお、当展示ほ場の設置は収穫期まで続きますので、見学を希望の方は当场種苗課までご連絡ください。



研修会の様子

見学の申し込み先
(独)家畜改良センター熊本牧場
種苗課 野方・森
電話:0968-84-3660
「日本の食卓改良と技術で守ります。」
～小さなタネから大きな牛まで～